

中1理科 生物の観察と分類のしかた

講師：山崎 翔平

<学習内容>

- ▶ルーペと顕微鏡
- ▶顕微鏡の使い方

ルーペと顕微鏡

ルーペ

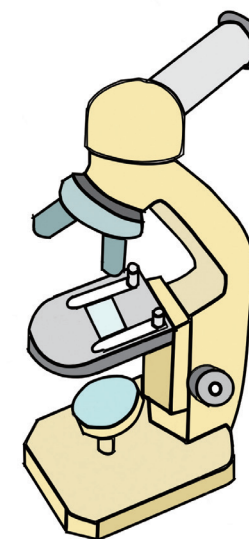
- 5倍～20倍に拡大して観察
- 観察するものを手にもつことができる場合は、観察物を動かす。



▲ルーペ

顕微鏡

- 40倍～600倍に拡大して観察
- (顕微鏡の倍率)
= (接眼レンズの倍率) × (対物レンズの倍率)



▲顕微鏡

顕微鏡の使い方 ①

●場所

水平で明るい場所。直射日光の当たらない場所。

●レンズを取り付ける順番,はずす順番

取り付ける

接眼レンズ→対物レンズ

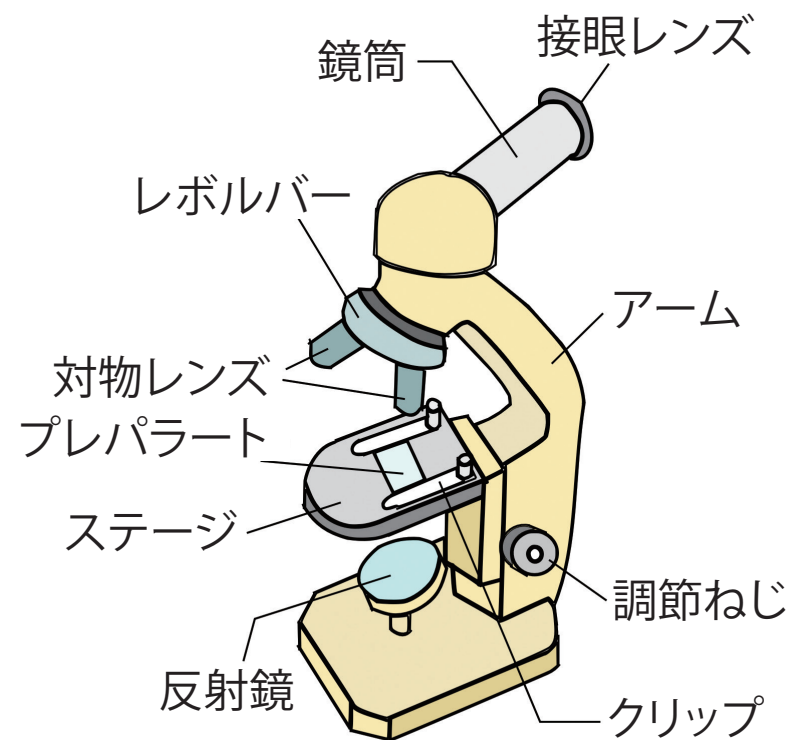
はずす

対物レンズ→接眼レンズ

顕微鏡の使い方 ②

●手順

- ①反射鏡としぼりを調節して、視野の明るさを調節する。
- ②プレパラートをステージにのせ、クリップでとめる。
- ③調節ねじを回し、横から見ながら**プレパラートと対物レンズをできる限り近づける。**
- ④接眼レンズを覗いて、**プレパラートと対物レンズを遠ざけながら、ピントを合わせる。**



基本問題 ①

手に持った花をルーペで観察するとき、正しい操作はどれか。

ア．ルーペを花に近づけた後、目をルーペに近づける。

イ．ルーペを目に近づけた後、花をルーペに近づける。

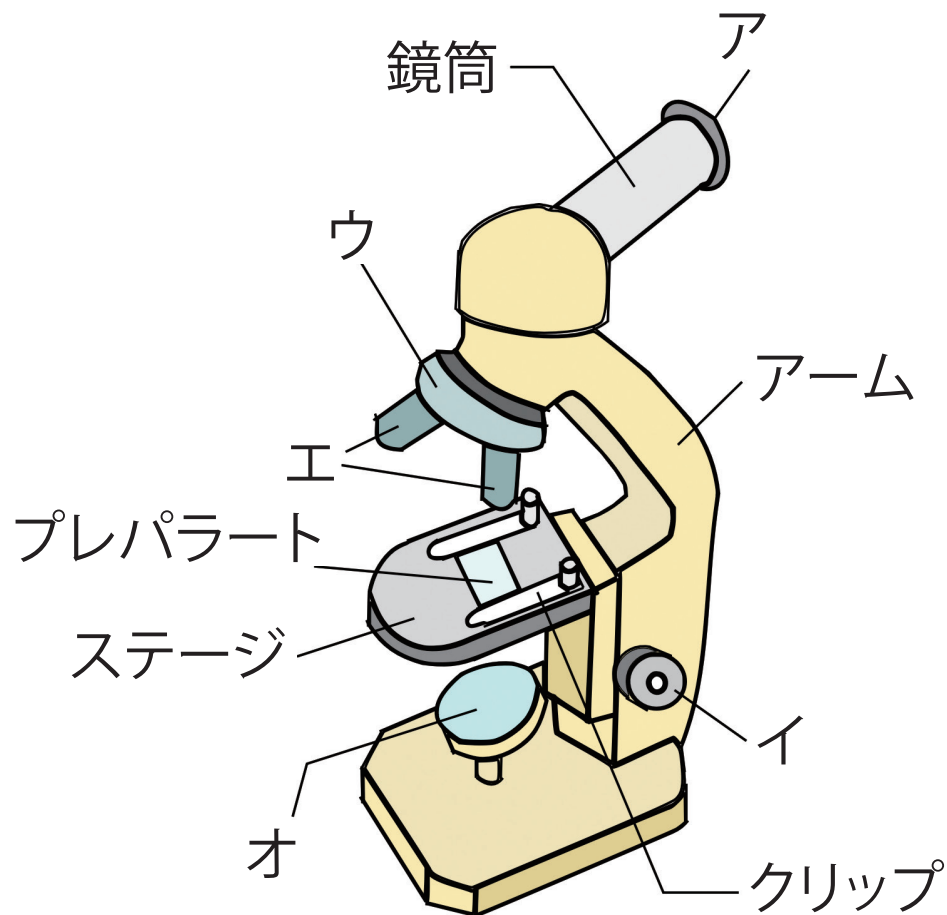
ウ．ルーペを目に近づけた後、ルーペと目を花に近づける。

イ

基本問題 ②

図の顕微鏡のア～オの部分の名称を答えよ。

(図)



ア . 接眼レンズ

イ . 調節ねじ

ウ . レボルバー

エ . 対物レンズ

オ . 反射鏡